

畜産ネットワーク ちば

2025年5月23日

第63号

発行所 公益社団法人千葉県畜産協会
〒260-0021
千葉市中央区新宿1-2-3
K&T千葉ビル3階
発行人 森 英介



千葉県農林水産部長
高橋 輝子

就任にあたってのあいさつ

千葉県農林水産部長を拝命しました高橋でございます。

畜産協会の会員及び畜産関係の皆様には、日頃から本県畜産の振興に御理解・御協力を賜り厚くお礼申し上げます。また、今年1月から県内で続発した高病原性鳥インフルエンザおよび3月末に発生した豚熱の防疫対応におきましては、関係する皆様に多大なる御協力をいただきましたことに、重ねてお礼申し上げます。

さて、本県の畜産産出額は全国第5位に位置し、首都圏を中心とした畜産物の供給基地の役割を担うなど、重要な部門となっております。

しかしながら、国際情勢の悪化等による物価の高騰、それによって引き起こされる生産コストの増大が収益性の悪化につながっており、経営戸数・飼養頭数は年々減少し、加えて米国の追加関税措置発動に伴う影響が懸念されるなど、生産基盤のさらなる強化が必要となっているところです。

また、令和6年秋以降の国内における高病原性鳥インフルエンザについては、全国で51事例が発生し、本県においても過去最多となる16事例が発生しました。また、豚熱については、平成29年以降では初の県内発生など、家畜伝染病への対策がますます重要になっています。

このような中、県では、千葉県農林水産業振興計画（計画年度：令和4～令和7年度）に基づき、多様な畜産経営の実現に取り組むこととしており、令和7年度は主に次の施策を推進してまいります。

1 家畜の生産性・ブランド力の向上と労働環境の改善

乳用牛や肉用牛の生産性向上を図るため、ゲノミック評価や受精卵移植の活用により優良な家畜を確保・育成するとともに、牛肉の脂肪の質を分析し肉質改善につなげることで、ブランド力の向上を目指します。また、労働環境の改善のため、スマート農業技術の導入により、作業の省力化を推進します。

2 自給飼料等の生産・利用拡大

輸入飼料に過度に依存しない畜産経営のため、飼料の生産性向上につながる機械の導入や二期作・二毛作の推進、「耕畜連携」による国産飼料の活用促進、さらには家畜伝染病予防法に規定される埋却の候補地を利用した飼料作物の生産促進やコントラクターの活用等により、自給飼料の生産・利用拡大を推進します。

3 県産畜産物の販売促進

関係団体等と連携して、県産畜産物PR活動を行います。また、効果的な情報発信により県産畜産物の販路を開拓するとともに、消費者の購入機会を拡大します。

4 家畜伝染病に対する防疫体制の強化

今年度、畜産が盛んな地域へ移転統合した東部家畜保健衛生所に防疫企画課を新設し、畜産密集地域における迅速な防疫体制の強化や家畜伝染病の発生・まん延防止に取り組めます。

これらの県施策の推進につきまして、今後とも御理解と御協力を賜りますようお願いいたします。

最後になりますが、会員及び関係者の皆様並びに本県畜産の益々の御発展を祈念申し上げまして、就任の挨拶とさせていただきます。

第4回PRRS地域防疫セミナー開催

令和7年2月28日（金）旭市民会館において、第4回のPRRS地域防疫セミナーを開催いたしました。（生産課 金杉）

イデアス・スワインクリニックの早川先生から「2024年度市内PRRS野外株分離状況とサーコウイルス調査結果」と題し、令和6年度のまとめとして講演いただきました。

- ①今年度のステージング検査のポイントはPCR陽性の期間が短縮されているか。

PCR陽性が始まる日齢が後ろにずれているか

- ②2024年は母豚での動きがあり、新規株の地域内浸潤を反映。

- ③肉豚でのPCR陽性が減った。特に30日齢は昨年より減少。

- ④個々の農家のPRRS浸潤状況について、出席された生産者の意見を聞きながら情報共有が行われた。

続いて、千葉県農業共済組合北部家畜診療所の五島先生より、「モデル農場での対策事例」と題し、担当する農場の報告をしていただきました。

- ①目立つ感染症はPRRS。種豚で短い周期で繰り返す繁殖障害、肉豚で呼吸器症状が目立つ。

- ②発見されたPRRS野外株の由来は不明。独自性が強い。

- ③種豚減頭により、肉豚のピッグフローが大幅に改善し、オールインオールアウトが可能に。

- ④母豚の健康改善により、さらに各種疾病の感染状況を改善できると思われる。（生産課 金杉）



令和6年度第2回通常理事会

令和7年3月3日午後1時30分よりホテルプラザ菜の花にて理事13名、監事4名の出席のもと通常理事会が開催されました。



理事会に先立って、公益社団法人中央畜産会主催の全国優良畜産経営管理技術発表会に出品した船橋市で採卵養鶏を営む奈良富士男・育子様夫妻の経営事例が優良賞を受賞し、その伝達授与が行われました。

その後会長を議長として議事に入り、「令和7年度事業計画及び収支予算について」「副会長の選定について」及び「業務規程の一部変更」の3議案を上程し、いずれも原案どおり可決され、令和7年度予算が成立し、新たに全農千葉県本部長の吉田光様が副会長に選任されました。

また、「代表理事及び業務執行理事の職務遂行状況」「会員の退会」及び「職員の懲戒処分について」事務局から報告があり、不適切な経理処理をした2名の職員が処分されました。この件について、理事及び監事から残念である旨、再発防止策の適切な実施及び今後の期待を込めた発言がありました。

最後に会長から、今回の事案を厳粛に受け止め、再発防止策を着実に実施し、公益法人として信頼を取り戻すべく適切に運営をしていく旨の発言がありました。（専務理事 富田）



**国産の牛乳、お肉、卵を
食べてまもう**

畜産物を生産
するためのコストが上昇しています。
皆様に国産の畜産物を食べていただくことが
生産者の応援に繋がります。

公益社団法人
中央畜産会

中央畜産会 

TEL.03-6206-0840

東京都千代田区外神田2-16-2
第2ディーアイシービル9F

全国の畜産会組織は地方競馬の売上の一部を活用して、日本の畜産振興に取り組んでいます。

令和7年度畜産協会事業推進体制

以下の体制で事業推進を図ります。よろしくお願いいたします。（総務課 高橋）

◎ 理事会			◎ 委員会	
会長理事	(非常勤)	森 英介	家畜衛生業務評議委員会	
副会長理事	(非常勤)	5名	養豚振興委員会	
理事	(非常勤)	9名		
専務理事	(常勤)	富田 耕太郎		
◎ 事務局			◎ 畜産団体事務局	
総務・企画部	部長 富田 耕太郎(専務理事兼務)		千葉県畜産物消費拡大推進協議会	
総務課	調査役	高橋 佐知子	担当：経営・環境課 小倉	
	臨時職員	山中 美穂	千葉県養蜂協会	
	臨時職員	竹之内 幸子	担当：経営・環境課 小倉	
	臨時職員	小幡 梨絵子	千葉県馬事畜産振興協議会	
企画課	主任技師	飯沼 大輝	担当：生産課 林	
	嘱託職員	杉本 清美	ナイスポークチバ推進協議会	
	臨時職員	瀧口 麻美	担当：生産課 加藤	
	臨時職員	藤代 直子	千葉県自家検定推進協議会	
事業部	部長 渡邊 和彦 (衛生指導課長、経営・環境課長兼務)		担当：生産課 金杉	
生産課	課長	金杉 文一	ちば畜産レディースネットワーク	
	技師	林 大輝	担当：生産課 金杉	
	嘱託職員	加藤 脩三	NPO法人いきいき畜産ちばサポートセンター	
	臨時職員(ナイスポーク)	酒井 順子	担当：経営・環境課 薫田	
衛生指導課	臨時職員	高橋 早苗	チバザビーフ協議会	
経営・環境課	主査	小倉 崇司	担当：企画課 飯沼	
	技師	細井 瑛人	チバザポーク販売推進協議会	
	嘱託職員	薫田 耕平	担当：生産課 金杉	
	嘱託職員	福島 達哉	千葉県CSF感染拡大防止対策協議会	
			担当：事業部 渡邊	

＜新規職員紹介＞

★総務・企画部 総務課 調査役 高橋 佐知子

この度、本協会に勤務させていただくことになりました高橋と申します。

前職は、信用金庫職員として約23年間勤めてまいりました。今までとは違った業種で働くことになり、不安もありますが、心機一転、気持ちを新たに、いろいろな事に挑戦していきたいと思います。よろしくお願いいたします。

★事業部 生産課 技師 林 大輝

本年度から、本協会に勤務させていただくことになりました林と申します。

出身は東京都の八王子市ですが、これからは千葉県で頑張っていきます。大学時代は、ちょっと珍しいかもしれませんが「ホロホロチョウ」の産卵成績について研究していました。

今後は養豚および馬事関連の仕事に携わっていく予定です。どうぞよろしくお願いいたします。

★事業部 経営・環境課 技師 細井 瑛人

この度、ご縁あって本協会に勤務させていただくこととなりました細井と申します。

千葉県立安房拓心高等学校を卒業後、北海道の酪農学園大学に進学し、4年間主に乳牛に係わる知識、技術の修得に邁進してきました。本協会ではこれまでの学びを活かした円滑な業務の推進を行い、協会の職員として尽力していく所存ですので何卒よろしくお願い申し上げます。

令和7年度 千葉県畜産関係機関一覧表①

■農林水産部		
〒260-8667 千葉市中央区市場町 1-1		
TEL	職名	氏名
043-222-2800	部長	高橋 輝子
043-223-2801	生産流通戦略担当部長	座間 勝美
043-223-2803	次長	藤井 浩一
043-223-2804	次長	堀越 明
043-223-2805	次長	板倉 孝一
■畜産課		
〒260-8667 千葉市中央区市場町 1-1 FAX: 043-222-3098		
部署・TEL	職名	氏名
043-223-2931	課長	江森 美香
043-223-2929	副課長(事)	森原 宏史
043-223-2930	副課長(技)	菊地 里佳
企画経営室 043-223-2926 043-223-2927 043-223-2777 043-223-2921	主幹兼室長	山崎 直
	主幹	吉田 喜一郎
	主査	田仲 景士郎
	主査	青木 朋子
	副主査	諏訪 裕美
	副主査	小山 祐介
	副主査	鈴木 良平
	主事	加藤 丈太郎
	技師	熱田 麻衣
	主事	田中 勇輝
生産振興班 043-223-2939	班長	有路 優子
	副主査	小池 広明
	副主査	野口 航平
	技師	広崎 遥夏
	技師	新沼 拓馬
環境飼料班 043-223-2943 043-223-2944	班長	野村 俊介
	副主査	川瀬 晶
	技師	森田 秀雄
	技師	寺崎 亮太
家畜衛生対策室 043-223-2923 043-223-2938 BSE 対策本部 043-223-3084	副技監兼室長	藤野 晴彦
	主幹	田中 なほ子
	主査	菅 賢明
	主査	高橋 隆太
	副主査	三浦 良彰
	副主査	本多 芙友子
技師	志賀 彩加	
■担い手支援課		
〒260-8667 千葉市中央区市場町 1-1 FAX: 043-201-2615		
部署・TEL	職名	氏名
043-223-2900	課長	森本 修司
農業経営支援班	班長	雲内 浩平
専門普及指導室	副技監兼室長	鈴木 純也
043-223-2912	上席普及指導員	野中 太輔

■東部家畜保健衛生所		
〒289-3182 匝瑳市今泉 7142 TEL: 0479-85-8900 FAX: 0479-85-5932		
部署	職名	氏名
	所長	島田 純
	次長	長谷部 宗史
	次長	松本 敦子
	次長	猪俣 一陽
庶務課	課長	長谷部 宗史
	副主査	青手木 真希
	主事	内藤 美咲
防疫企画課	課長	石川 直子
	上席専門員	佐多 美香
	上席専門員	綿村 崇宏
	上席専門員	橘 美奈子
衛生指導課	課長	片山 雅一
	副主幹	武石 佳夫
	上席専門員	関野 友利華
	上席専門員	進藤 彰
	専門員	山桐 慶之
	専門員	山崎 藍子
	専門員	諸岡 佳恵
	主任技師	畑中 ちひろ
	主任技師	高梨 優希
	技師	赤澤 珠季
防疫課	課長	石原 勇人
	上席専門員	塚原 涼子
	上席専門員	上林 佐智子
	上席専門員	今関 智恵
	上席専門員	中山 雄大
	専門員	渡邊 世奈
	専門員	濱田 恭平
	主任技師	角田 千春
	主任技師	蒲生 汐理
	技師	石井 瑞季
細菌ウイルス課	技師	阿部 久瑠美
	課長	萩原 妙子
	専門員	岸野 芳絵
	主任技師	清水 耕平
	主任技師	島田 果歩
病理生化学課	技師	巖眞 卓也
	課長	大坪 岳彦
	副主幹	平畠 淳
	上席専門員	西川 潤
	上席専門員	新居 友明
	技師	後藤 花菜
	技師	金田 純直

令和7年度 千葉県畜産関係機関一覧表②

■西部家畜保健衛生所		
〒262-0011 千葉市花見川区三角町 656 TEL:043-250-4141 FAX:043-286-0090		
部署	職名	氏名
	所長	笠井 史子
	次長	櫻井 紀夫
衛生指導課	課長	櫻井 紀夫
	上席専門員	猪熊 道仁
	上席専門員	堀畑 貴子
	専門員	藤田 圭佑
	専門員	岡本 みさき
	主事	鈴木 悠介
防疫課	課長	小川 明宏
	専門員	五十嵐 直子
	専門員	八木 健
	専門員	石原 裕介
■南部家畜保健衛生所		
〒296-0033 鴨川市八色 52 TEL:04-7092-2304 FAX:04-7092-1434		
部署	職名	氏名
	所長	江森 格
	次長	木下 智秀
衛生指導課	課長	市沢 三香
	副主幹	本橋 優哲
	上席専門員	瀧口 由貴
	上席専門員	矢嶋 真二
	技師	土肥 世生
	技師	穴戸 陽祐
防疫課	課長	木下 智秀
	上席専門員	倉地 充
	上席専門員	関根 大介
	主任技師	高貫 秀幸
	技師	松田 ふじの
	技師	吉浦 風輝
■畜産総合研究センター		
〒289-1113 八街市八街へ 16-1 TEL:043-445-4511 FAX:043-445-5447		
部署	職名	氏名
	センター長	大澤 浩司
	次長	掛巢 拓夫
	次長	市原 裕二
	主幹	森 知夫
総務課	課長事務取扱	掛巢 拓夫
	副主査	柴田 静
	主事	北田 大祐
	主事	丸山 智恵子
	主事	前屋 優希
企画環境研究室	室長	丸山 武則
	主任上席研究員	青木 大輔
	主任上席研究員	松本 友紀子
	上席研究員	長谷川 輝明
	上席研究員	名取 美貴
	研究員	岡庭 就祐
	研究員	堀口 聖也

部署	職名	氏名
乳牛肉牛研究室	室長	大塚 洋功
	上席研究員	小林 大誠
	上席研究員	行川 貴浩
	研究員	山内 麻莉
	研究員	宮田 鮎美
	研究員	三根 琴美
	研究員	尾崎 望未
養豚養鶏研究室	室長	嶋村 和彦
	上席研究員	細野 真司
	研究員	小形 次人
	研究員	松本 千明
	研究員	小野寺 道寛
	研究員	能瀬 祥吾
	研究員	山下 瀬里奈
	研究員	藤平 涼央
■畜産総合研究センター 市原乳牛研究所		
〒290-0531 市原市国本 602 TEL:0436-96-1231 FAX:0436-96-0956		
部署	職名	氏名
	所長	渡辺 聡
	主幹	千葉 耕司
	主任上席研究員	永福 和明
	主任上席研究員	村中 洋美
	主査	高柴 正和
	研究員	小高 宏貴
	研究員	小倉 和也
	研究員	千葉 里桜
■畜産総合研究センター 嶺岡乳牛研究所		
〒299-2507 南房総市大井 686 TEL:0470-46-3011 FAX:0470-46-3012		
部署	職名	氏名
	所長	斉藤 健一
	副主幹	和田 康代
	上席研究員	久保田 尚
	研究員	齋藤 孝太郎
	研究員	富松 大智
	研究員	富山 裕太

令和7年度 千葉県畜産関係機関一覧表③

■千葉農業事務所

課名	所在地	職名	氏名	TEL	FAX
企画振興課	〒266-0014	主査	柴田 るり子	043-300-1985	043-293-3916
改良普及課	千葉市緑区大金沢町 473-2	普及指導員	岸田 雅弘	043-300-0950	043-293-2710

■東葛飾農業事務所

課名	所在地	職名	氏名	TEL	FAX
企画振興課	〒277-0861 柏市高田 990-1	主査	君塚 時江	04-7143-4121	04-7144-8260
改良普及課	〒277-0005 柏市柏 255-1	主任上席普及指導員	渡辺 博剛	04-7162-6151	04-7162-6154

■印旛農業事務所

課名	所在地	職名	氏名	TEL	FAX
企画振興課	〒285-0026 佐倉市鎭木仲田町 8-1	副主査	竹尾 駿	043-483-1129	043-485-9502
		主事	鈴木 恵		
改良普及課		主任上席普及指導員	伊藤 静雄	043-483-1124	043-485-9502
		普及技術員	並木 理莉		

■香取農業事務所

課名	所在地	職名	氏名	TEL	FAX
企画振興課	〒287-0003 香取市佐原イ 92-11	副主査	溝井 つかさ	0478-52-9192	0478-54-5617
		技師	福島 菜月		
改良普及課		上席普及指導員	綿貫 俊貴	0478-52-9195	0478-55-1703
		普及技術員	清田 涼雅		

■海匝農業事務所

課名	所在地	職名	氏名	TEL	FAX
企画振興課	〒289-2504 旭市二 1997-1	副主査	吉田 早希	0479-62-0156	0479-64-2502
		技師	三木 洵那		
改良普及課		普及指導員	村田 美里	0479-62-0334	0479-62-4482
		普及技術員	中橋 春香		

■山武農業事務所

課名	所在地	職名	氏名	TEL	FAX
企画振興課	〒283-0006 東金市東新宿 1-11	副主査	中原 祐樹	0475-54-1122	0475-55-8614
改良普及課		普及技術員	南村 昌孝	0475-54-0226	0475-52-7914

■長生農業事務所

課名	所在地	職名	氏名	TEL	FAX
企画振興課	〒297-0026 茂原市茂原 1102-1	技師	後藤 衛	0475-22-1751	0475-26-2234
改良普及課		普及技術員	川津 夕夏	0475-22-1771	0475-25-2061

■夷隅農業事務所

課名	所在地	職名	氏名	TEL	FAX
企画振興課	〒298-0212 夷隅郡大多喜町猿稻 14	副主査	中山 妙子	0470-82-4956	0470-82-5348
改良普及課		上席普及指導員	三浦 千秋	0470-82-2213	0470-82-3975

■安房農業事務所

課名	所在地	職名	氏名	TEL	FAX
企画振興課	〒294-0045 館山市北条 402-1	技師	山本 啓悟	0470-22-7131	0470-22-0097
		主事	浦野 智博		
改良普及課		上席普及指導員	新垣 裕子	0470-22-8132	0470-22-0097
		普及技術員	菊山 亮		

■君津農業事務所

課名	所在地	職名	氏名	TEL	FAX
企画振興課	〒292-0833 木更津市貝淵 3-13-34	技師	谷川 光	0438-25-0107	0438-23-6698
改良普及課		普及技術員	櫻沢 実奈	0438-23-0299	0438-23-6698

肉用子牛生産者補給金制度

◆肉用子牛の平均売買価格及び補給金単価

(単位：円／頭)

区分		黒毛和種	褐毛和種	その他の肉専用種	乳用種	交雑種
保証基準価格		564,000	514,000	328,000	164,000	274,000
合理化目標価格		444,000	404,000	258,000	110,000	216,000
6年度 第4四半期※	平均売買価格※※	589,700	670,700	278,100	205,200	389,400
	補給金単価	-	-	49,900	-	-

※ 「その他の肉専用種」については、令和2年度から算定期間を1年(4月～3月)としている。

※※ 「平均売買価格」については、指定家畜市場における指定肉用子牛の取引価格から算出している。

肉用牛肥育経営安定交付金制度(牛マルキン)

◆交付金の交付状況

(単位：円／頭)

区分		標準的販売価格 (A)	標準的生産費 (B)	差額 (C) = (A) - (B)	交付金単価 (D) = (C) × 0.9
令和6年 10月	肉専用種	1,132,111	1,233,848	△101,737	91,563.3
	交雑種	749,688	753,552	△3,864	3,477.6
	乳用種	462,787	510,092	△47,305	42,574.5
令和6年 11月	肉専用種	1,229,905	1,234,881	△4,976	4,478.4
	交雑種	761,904	740,549	21,355	-
	乳用種	466,790	511,124	△44,334	39,900.6
令和6年 12月	肉専用種	1,280,008	1,236,083	43,925	-
	交雑種	792,452	734,260	58,192	-
	乳用種	460,870	505,657	△44,787	40,308.3
令和7年 1月	肉専用種	1,168,799	1,191,587	△22,788	20,509.2
	交雑種	761,215	742,684	18,531	-
	乳用種	464,735	523,889	△59,154	53,238.6
令和7年 2月	肉専用種	1,201,950	1,192,405	9,545	-
	交雑種	757,467	732,987	24,480	-
	乳用種	467,536	503,352	△35,816	32,234.4
令和7年 3月	肉専用種	1,190,797	1,193,160	△2,363	2,126.7
	交雑種	745,240	727,827	17,413	-
	乳用種	460,763	484,628	△23,865	21,478.5

注：肉専用種は千葉県単価となります。また、交付金は1円単位で交付されます。

【牛の出生や異動の届出は、速やか、かつ正確に行いましょう！】

- ①牛の管理者には、牛トレサ法に基づく耳標の装着及び各種届出が義務づけられています。
- ②届出をせず、又は虚偽の届出をした場合には、牛トレサ法に基づく罰則の対象となります。
- ③さらに、各種補助金の対象から除外されたり、返還を求められる場合もあります。

肉用牛・酪農経営者向けセミナーのご案内

～畜産経営を資金繰りから考える～

【開催日】令和7年6月19日(木)

時間：15時30分～(受付開始15時00分)約90分

会場：日本政策金融公庫 千葉支店 14階会議室(千葉市中央区新町1000番地 センシティタワー14階)

【お問合せ先】日本政策金融公庫千葉支店(担当：融資第二課 松平、林)

TEL:043-238-8501 FAX:043-238-8506

スマート畜産推進事業

生産性向上や労働時間短縮を図る機械導入の取組を支援します！

◆**対象機械**：生産性向上や労働時間短縮に資する飼養管理機械・装置

《酪農家》

- ①牛の日常管理に関わる省力化(例：発情発見システム、行動監視システム)
 - ②哺育管理の自動化(例：哺乳ロボット)
 - ③飼料給与作業の省力化(例：自動給餌機、自走給餌車、エサ寄せロボット、飼料タンク残量管理システム)
 - ④搾乳作業の時間短縮(自動離脱搾乳装置、搾乳ユニット搬送レール)
 - ⑤その他、労働時間の削減に資する機械・装置(例：アシストスーツ、TMR ミキサー)
- ※ただし、⑤については①～④の機械と併せて導入する場合のみ対象。

《肉牛農家》

- ①牛の日常管理に関わる省力化機器(例：発情発見システム、行動監視システム)
- ②哺育管理の自動化機器(例：哺乳ロボット)
- ③飼料給与作業の省力化機器(例：エサ寄せロボット、飼料タンク残量管理システム)

《養豚農家》

- ①生産管理記録を効率化するシステム(例：デジタル台帳)
- ②環境管理の自動化機器(例：畜舎環境計測システム、自動巻上カーテン、飼料タンク残量管理システム)
- ③畜舎清掃の自動化・省力化機器(例：畜舎洗浄ロボット、高温・高圧洗浄機、エアーコンプレッサ、薬液噴霧装置)
- ④生体管理の省力化機器(例：豚体重推定装置)

《採卵鶏農家》

- ①生産管理記録を効率化するシステム(例：デジタル台帳)
- ②環境管理の自動化機器(畜舎環境計測システム、自動巻上カーテン、飼料タンク残量管理システム)
- ③畜舎清掃の自動化・省力化機器(例：畜舎洗浄ロボット、高温・高圧洗浄機、エアーコンプレッサ、薬液噴霧装置)
- ④生体管理の省力化機器(例：養鶏(へい死鶏)監視システム)

◆**事業要件**：以下①、②のいずれかを満たすこと

- ①作業ごとに労働時間を10%以上削減する取り組みであること。
※カタログ資料等の値を参考に、作業時間削減計画を作成。
- ②生産性を10%以上改善する取り組みであること。
※繁殖成績・出荷成績・事故率等、項目を決めて改善計画を作成。改善状況については、導入後に確認する。

◆**補助率**：1／3以内

※事業要望が多く、予算を上回る場合は、要望が採択されない場合があります。
※補助金支払いは生産者から業者への支払い後に行われます。

◆**申込期限**：令和7年6月6日(金)まで

◆**窓 口**：《酪農家》各酪農協、農協(各団体ごとに取りまとめて県酪連へ提出)

《肉牛農家》千葉県肉牛生産農業協同組合(主に繁殖経営)

(公社)千葉県畜産協会(主に肥育経営の方)、(一社)千葉県配合飼料価格安定基金協会

《養豚農家》(公社)千葉県畜産協会

《採卵鶏農家》(一社)千葉県農業協会、(一社)千葉県配合飼料価格安定基金協会

◆**問合せ先**：千葉県農林水産部畜産課生産振興班 TEL 043-223-2939

わたしたち森久保薬品は
人と動物の「これから」を真剣に考えています。

 **森久保薬品株式会社**
<http://www.morikubo.co.jp>



NPO法人いきいき畜産ちばサポートセンター通信

1. 令和7年度第1回役員会の開催

令和7年5月2日（金）、公益社団法人千葉県畜産協会・会議室にて千葉県農林水産部畜産課吉田喜一郎主幹、千葉県畜産協会富田耕太郎専務理事の来賓出席のもと、役員9名の出席を得て今年度の第1回役員会を開催いたしました。主な協議事項は以下のとおりです。

- （1）令和6年度の事業実績および令和7年度の事業計画
- （2）令和7年度の総会開催と提出議案
- （3）令和7年度第1回畜産研修会についての協議

2. 令和7年度総会及び第1回畜産研修会のお知らせ

[令和7年度総会]

日時: 令和7年6月27日(金)13時30分から

場所: 千葉市民会館「特別会議室2」(千葉市中央区要町1番1号 TEL:043-224-2431)

議事:

- 第1号議案 令和6年度事業報告並びに収支決算報告の承認について
- 第2号議案 令和7年度事業計画(案)及び令和7年度収支予算(案)の承認について
- 第3号議案 会費の額及び納入日について
- 第4号議案 役員の改選

[第1回畜産研修会]

日時: 令和7年6月27日(金)14時30分頃から(総会終了後)

場所: 千葉市民会館「特別会議室2」(総会と同じ会場)

研修内容:

- 演題1 仮題「動物衛生と動物用医薬品」
講師 公益社団法人日本動物用医薬品協会 理事長 池田一樹 様
- 演題2 令和7年度主要政策について
講師 千葉県農林水産部畜産課企画経営室 吉田喜一郎 様



令和6年度第1回畜産研修会の様子

なお、畜産研修会終了後（16時30分頃）、「情報交換会」を予定していますので、是非こちらにもご参加ください。

◎入会申し込みや畜産に関するご相談等をお待ちしております！

お問い合わせ：NPO法人いきいき畜産ちばサポートセンター事務局（千葉県畜産協会内）

TEL：043-241-1738 FAX：043-238-1255

現会員数：77会員（内、正会員個人61・団体12 賛助会員4団体

令和6年度新規加入：賛助会員（個人）1名

（公社）中央畜産会からのお知らせ

畜産映像情報

畜産現場の“今”を30分の番組にしました！
映像を各種研修会、セミナーにご活用ください！
配信中の内容：総集編 思いが繋ぐ畜産の未来／明るい未来へ向け
て畜産DXの取り組み／乳用牛改良の取り組み／地
域ぐるみで国産飼料生産！ ほか



▼スマートフォンからはこちら
▼パソコンからはこちらで検索

がんばる畜産

（公社）中央畜産会 経営支援部（情報） TEL03-6206-0846

がんばる! 畜産! 8



◆羽田空港動物・植物検疫広報キャンペーン参加 (2025.1.24)

羽田空港動物・植物検疫広報キャンペーンが、空港第3ターミナル（出発ロビー）において実施され参加いたしました。1月29日から始まる春節期への対応として行うもので、特にアジア諸国との往来が増加するこの時期をとらえ、違法な畜産物および野菜や果物などの日本への持ち込みを未然に防ぐとともに、それぞれの母国から持ち出さないことも呼びかけることを目的としています。



キャンペーンの終了後、農水省動物検疫所石河所長他担当官と生産者、関係者で意見交換会が開催され、日頃の水際対策のお礼と更なる強化をお願いいたしました。

◆関東養豚協議会幹事県として成田市で開催 (2025.2.13)

令和6年度幹事県として成田市において開催され、関東8県から生産者・事務局及び来賓として（一社）日本養豚協会鋤柄専務理事が出席。各県からの現状報告と問題点を協議し、中央団体への下記要望事項を取りまとめ提出いたしました。

＜決議された要望事項＞

- ①法的殺処分された豚の補償金の速やかなる支払いと、より手厚い支援を求める。
- ②レンダリング装置の活用による埋却から焼却への方向転換の推進を強く求める。
- ③飼料価格高騰対策として、国の重点支援地方交付金制度による支援が得られているが十分ではなく、経営安定に不可欠な飼料対策への支援の強化を求める。
- ④国産濃厚飼料として、活用してきた飼料用米の生産利用の継続と予算拡充を求める。
- ⑤畜産クラスター事業の基準単価見直しにより、地域で事業を活用するうえで問題の有無への検証を求める。
- ⑥養豚振興、経営安定を図るために必要な活動を推進するため、チェックオフ制度の法的措置に向けた取り組みを求める。



◆自由民主党養豚農業振興議員連盟総会開催 (2025.3.11)

自由民主党養豚農業振興議員連盟総会が東京千代田区永田町自民党本部9会議室において開催され、JPPA香川雅彦会長から養豚農業の振興に関する要望書が提出されました。

＜養豚農業の振興に関する要望＞



- ①新しい「食料・農業・農村基本法」、「食料・農業・農村基本計画」及び「養豚農業の振興に関する基本方針」の下での養豚農業の振興
- ②豚熱等衛生・疾病対策の強化
- ③生産費用高騰に対するセーフティネット
- ④循環型社会や低環境負荷社会を実現する畜産環境対策
- ⑤老朽化の進んだ国内のと畜場や飼料工場への施設整備支援

◆ナイスポーク2025～26版ポスターイラストを募集 (2025.4.15)

例年活動報告会開催に際し作成しているポスターのイラストは千葉市所在の千葉デザイナー学院専門学校に募集をお願いしています。前回はサッカー・バスケットをする豚のイラストをテーマに作成いただきました。今回は、スケボー・スノボーする豚のイラストをテーマに募集、どんな作品が出てくるのか今から楽しみです。

- ①募集期限:10月15日
- ②発表:11月上旬
- ③賞金:5万円と千葉県産豚肉年4回プレゼント



◆令和7年度県定期人事異動に伴い新任部署へ挨拶 (2025.4.25)



2期目の熊谷県政がスタートし、4月の定期人事異動に際し農林水産部へ挨拶に出向きました。前前田敏也農林水産部長は総務部長に、後任として高橋輝子前地域産業推進・観光担当部長が就任されました。

青柳会長から「小売りでは豚肉の販売価格は値上げされているが、資材が1.3～1.5倍に値上り経営は非常に苦しい状況にある。千葉県の生産者は質の高い豚肉を生産しており、生産経費は販売価格に反映されていないといけない。生産経費に見合う価格で販売できれば良いが、それができない時は補填等の対応を」とお願いいたしました。部長からは「県として知名度を上げるために、加工品について取り組んでいる。この取り組みもしながら、生産者に還元できるようにしていけたらと考えている。良いアイデアがあれば出していただき、予算要求の参考にしたい。国産を食べたいとの意識は浸透しており、生産者を支える仕組みを考えていきたい」と対応を話されました。

畜産課の異動は、前大澤課長が畜産総合研究センター長に、後任として畜産課長は家畜衛生対策室の江森技監が就任されました。

当日課長が不在であり藤野家畜衛生対策室副技監兼室長、山崎企画経営室主幹兼室長に対応を頂きました。本県初となる豚熱の発生に際し、殺処分された家畜の処理に対し、レンタルリングの活用を決断願えた事に対し御礼を申し上げ、処理の状況について映像での報告を頂きました。



《ナイスポーク主要行事予定》

- ①令和7年度通常総会：6月5日(木)オークラ千葉ホテル 15:00～
- ②令和7年活動報告会：12月3日(水)京成ホテルミラマーレ 15:00～

ナイスポークチバ推進協議会
事務局

公益社団法人千葉県畜産協会 事業部 (担当:加藤)
TEL:043-241-3851 FAX:043-238-1255

日本の酪農応援！地方競馬ミルクウィーク2025実施！



牛乳・乳製品の消費の低迷が懸念される3月に、その消費拡大の一助となるべく、地方競馬が一丸となった取組み「地方競馬ミルクウィーク2025」を実施しました。

期間中(令和7年3月14日～20日)は、全国の地方競馬場で地域の牛乳・乳製品の配布や冠レースを実施、牛乳・乳製品の消費拡大につながるPR活動を通じて日本の酪農を応援しました。船橋競馬場では、3月14日(金)に来場者500名へ牛乳の配布を行いました。(経営・環境課 小倉)

畜産に学びの場を。

FARMinar

お客さま専用オンライン情報配信サービス

POINT1
どこからでも参加できる
オンラインセミナー

POINT2
専門家による飼養管理や
農場運営に役立つコラム

ZENOAQ
Gazing at the future



ちば畜産レディースネットワーク通信

☆「ちば畜産イベント」を末廣農場で開催！

令和7年2月22日（土）、富里市観光・交流拠点施設「末廣農場」において、ブランド豚の食べ比べ（有料）、乳製品（プリン等）や豚肉の串焼き販売などを行いました。



また、畜産品が当たる畜産〇×クイズを実施、多くの方に参加いただき「ちばの畜産」を『食べてもらう』『知ってもらう』良い機会となりました。

畜種を超えて手をつなぎませんか？小さな私たちの声を大きく発信しましょう！

畜種を超えた女性たちが集まるグループです。

お互いの交流を深め、畜産女性の声を発信する場や情報交換の場として活動しています。

ちば畜産レディースネットワーク事務局（公益社団法人千葉県畜産協会 内）

〒260-0021 千葉市中央区新宿1-2-3 K&T千葉ビル3階 TEL:043-241-5417

チバザポーク・チバザビーフ便り

チバザポーク販売推進協議会・チバザビーフ協議会



☆第15回チバザビーフ枝肉共励会を開催、(株)TAK（旭市）が農林水産大臣賞を受賞！

令和7年2月26日（水）、東京都中央卸売市場にて第15回チバザビーフ枝肉共励会を開催、80頭（黒毛和種の部：47頭、交雑種の部：33頭）の出品をいただきました。

(株)TAK（旭市）が黒毛和種の部「最優秀賞」に選ばれ農林水産大臣賞を受賞、(有)関口牧場（横芝光町）が交雑種の部「最優秀賞」に選ばれ関東農政局長賞を受賞されました。

☆千葉県産ポークとビールのお祭り「船橋ビアフェス」が初開催されます！



●日時：令和7年7月26日（土）10:00～20:00

●場所：船橋港親水公園（船橋市浜町2丁目地先）

美味しい千葉県産ポークとビールが味わえる「船橋ビアフェス」が開催されます。当日はチバザポークをはじめ、千葉の「うまい！」がいっぱい、ビール片手にステージイベントで盛り上がりましょう！

皆様のお越しをお待ちしています。

「食の安全・安心」のための第1歩は、
「法令遵守」であることを
改めて認識してください。

地方競馬の収益金は
畜産の振興に
役立てられています！



部 署		TEL	FAX
総務・企画部	総 務 課	043-242-5417(代)	043-238-1255
	企 画 課	043-242-6333	
事 業 部	経営・環境課	043-241-1738	
	衛生指導課	043-241-1738	
	生 産 課	043-241-3851	

Eメール：info@chiba.lin.gr.jp

URL http://chiba.lin.gr.jp